

第2期 鳴沢村まち・ひと・しごと創生総合戦略

鳴沢村総合戦略の概要

少子高齢化により人口減少が急速に進行している中、東京圏への一極集中の傾向が継続し、若年層を中心として地方から東京圏に人口が流出していること等により、地方における人口、特に生産年齢人口が減少しています。このため、地方においては、地域社会の担い手が減少しているだけでなく、消費市場が縮小し地方の経済が縮小するなど、様々な社会的・経済的な課題が生じています。

このような課題に対応するため、鳴沢村においても人口減少に歯止めをかけ、将来にわたり活力あるまちづくりを推進していくため、第1期計画（平成27年度～令和元年度）により各事業を実施してきました。この度、第1期計画期間が終了することに伴い、人口の動向、村民のニーズ等の現状把握をした上で、国の新たな視点も取り込んだ第2期計画（令和2～6年度）を策定し、持続可能な地域社会の形成を推進していきます。

鳴沢村の将来人口展望

- ▶ 令和22（2040）年に 約2,500人
- ▶ 令和42（2060）年に 約2,200人

を目指します！！

上記の将来人口達成に向けて ▶▶▶ 強み・弱みについて、統計データやアンケート調査などから確認しました

村の強み

豊かな自然環境
充実した子育て環境
観光資源、交流拠点を保有
移住者の受け入れ風土

村の弱み

公共交通（交通が不便）
道路事情（渋滞等）
就業・雇用（村内での働き先の少なさ）
防災対策（災害被害のおそれ）



これらを踏まえ、以下の基本目標（施策）に取り組みます

●心地よく健やかに暮らせるためにみんなでつくる鳴沢村【第5次長期総合計画が掲げる将来像】

●《横断的な取り組み》 ①新しい時代の流れを取り込む（Society5.0/SDGs）



②地域資源を活かしたまちづくり

基本目標 1

鳴沢村で産み、育てていくことにやさしい環境を創生する

1 望んで産み、健やかに育てる環境、若者の出会いの場の創出

- 子ども医療費の助成
- 不妊治療に対する助成
- 出産祝金の支給
- きめ細やかな保育の推進
- 保育所入所児童への食費の助成
- チャイルドシート購入補助
- 活き活き広場などの公園等の管理
- 3世代同居の推進・支援
- 若者たちの出会いと交際の支援

2 未来を担う子どもたちの教育環境の充実

- 遊学館の活用促進
- ★ICT・英語教育の推進
- きめ細やかな学校教育の推進
- 給食室での調理、食事による食育・交流の促進
- ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
- ★社会教育事業の推進

出生人数

21.6人（5年間平均）
→22人（R6年度）



基本目標 2

鳴沢村の美しい自然を守り、快適な生活環境を創生する

3 自然と景観の保全

- ★自然環境の保全・整備の推進
- ★景観の保全推進

4 便利で快適な生活環境の充実

- 鳴沢いきやりの湯の活用促進
- 新たな公共交通の導入の検討
- 情報通信インフラの維持・管理
- CATVデータ放送を活用した情報提供の実施
- コミュニティFM局の開局と広域連携による情報発信機能の強化

鳴沢村が「住みよい」と考える人
（村民アンケート調査）

若年層：37.6%、高齢層：42.3%
（R1年度）
→全体：50.0%（R6年度）



基本目標 3

鳴沢村の産業を育成し、雇用を創生する

5 企業誘致等による雇用の創出

- ジラゴンノ地区を中心とした村内への企業進出促進

6 村内産業の育成

- 創業・起業・経営の支援
- 農業者への各種支援
- 農地の保全と活用
- 特産品づくり・農産物加工の推進
- 有害鳥獣防除対策の推進

村内事業者数
（商工会加入者数）

163事業者（R1年度）
→180事業者（R6年度）



基本目標 4

鳴沢村への新たな人の流れを創生する

7 鳴沢村の関係人口の増加、移住者招致、定住の促進

- 空き家の有効活用
- 移住・定住者への支援

8 観光資源の整備と観光振興による交流・関係人口の増大

- 道の駅を活用した観光振興
- 観光資源の活用
- 「なるシカくん」を活用した情報発信・観光振興
- 農業と観光の連携促進
- 観光専用サイトの運用
- 地域活性・観光イベント等の公募及び実施団体への支援
- 外国人観光客の利便性向上、誘客の取組

年間純移動数

+12人（R1年度）
→+12人（R6年度）

観光入込客数

300万人（R1年度）
→320万人（R6年度）



基本目標 5

鳴沢村で安全・安心な暮らしを創生する

9 災害に強いむらづくり

- ★国土強靱化計画の策定
- 富士山噴火の避難路の確保
- ★土砂災害警戒区域対策の推進
- ★災害対策本部の機能強化
- ★防災士の人材育成



防災士の人材育成

3人（累計）（R1年度）
→5人（累計）（R6年度）



★…新規
●…継続